

日本工学院専門学校	開講年度	2022年度	科目名	広告デザイン実習3	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数	120時間
単位数	4単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	山本佳子		実務経験の有無・職種	有 グラフィックデザイナー	
学習目的					
グラフィックデザイナーの仕事の領域は制作に関する技術的な側面、表現の多様さ、目的に応じて展開するツールの種類のどれも拡大している。それはグラフィックデザイナーの活躍できる領域が広がっていることを意味する。そのすべてを授業課題で網羅することはできないが、制作するツールの必要性や背景を考えてアプローチすることは、状況にあわせて応用していくことができる。この授業では受け手を意識しながらデザインツールを制作するテクニックを学んでいく。					
到達目標					
制作するツールの細部まで、手をかけてクオリティを維持して制作する。複数のアイディアを出し、内容を吟味し最終案を決定する。また決定後も試作・修正を繰り返し、粘り強く完成度を高めるトレーニングをする。					
教育方法等					
授業概要	クライアントワークを想定した、具体的な仕様に合わせた制作を行っていく。課題の解説。サムネール。デザイン。プレゼンテーション、提出の仕様など工程ごとに担当教員が学生とコミュニケーションしながらチェックを行う。こうすることでオーダーを出す側が求めるクオリティを理解する。				
注意点	授業時間内に間に合わない場合は各自が自主的に課外で制作を行うこと。授業には遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。4分の3以上の出席がない場合は評価を受けられません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	課題完成度	70%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	授業オリエンテーション		課題の説明、全体の制作進行およびスケジュールを確認		
2回	課題① ショップの広告展開		ロゴタイプ/ロゴマーク サムネール		
3回	課題① ショップの広告展開		ロゴタイプ/ロゴマーク 制作		
4回	課題① ショップの広告展開		ロゴタイプ/ロゴマーク(モノクロ) プレゼンテーション1 講評		
5回	課題① ショップの広告展開		ロゴタイプ/ロゴマーク(色指定 ボード制作) 提出用データ作成 提出		
6回	課題②ショップの広告展開		ポスター サムネール		
7回	課題②ショップの広告展開		ポスター 制作		
8回	課題②ショップの広告展開		プレゼンテーション 講評		
9回	課題③商品のデザイン		パッケージデザイン サムネール		
10回	課題③商品のデザイン		パッケージデザイン/ダミー 制作		
11回	課題③商品のデザイン		プレゼンテーション 講評		
12回	課題④商品のデザイン		ポスター サムネール		
13回	課題④商品のデザイン		ポスター 制作(写真撮影 他)		
14回	課題④商品のデザイン		ポスター 制作		
15回	課題④商品のデザイン		プレゼンテーション 講評		